

## 令和 2 年度 英語教育海外派遣研修に係る留意点について

- 1 参加候補者の推薦について（「実施要項 7(1)参加者資格」参照）
- (1) 推薦に当たっては、英語によるコミュニケーション能力を重視してください。また、海外研修に対応できる英語力を有している者を選考してください。
  - (2) 各都道府県等において、英語教育向上に中核的役割を果たせる優秀な人材を選考してください。
  - (3) 選考に際し、日常の勤務態度や指導力についても十分に御配慮ください。また、2 か月間の海外における研修及び生活に耐え得る健康状態であることも、必ず確認してください。
  - (4) 当該候補者に対し、事業の概要（研修の趣旨、必要経費の概算額、都道府県の補助額、自己負担額等）を十分御説明いただき、御理解をいただいた上で御推薦ください。  
 ※特に経費について、機構負担額を除いて自己負担で参加する者は、推薦元の補助（予算措置）を切望することをアンケートに記載されています。
- 2 派遣先国について
- 研修先の希望は、選考上の参考です。受入れ先の関係上、必ずしも第一希望の国にならない場合がございますので、御了承ください。  
 また、平成 31 年度の研修先大学での授業日程を同封しますので、派遣先国の希望確認を行う上で、参照してください。過年度の「研修成果報告書」（教育委員会へ配付）も参照してください。
- ※過年度参加者から、各大学のカリキュラムや研修成果活用報告書を事前に見たかったとの意見がアンケートに記載されました。
- ◇派遣先国（予定）・・・アメリカ 又は イギリス
- ※現時点での予定であり、参加候補者数により派遣先国を減らす場合もあります。
- 3 派遣経費について
- 海外派遣に要する経費のうち、研修に直接必要な経費 220 万円程度（平成 31 年度平均額）のうち 50 万円を上限とし、機構が一部負担します。なお、研修参加者の日本国内旅費は、派遣にかかる経費には含まれませんので御留意ください。
- ※為替レートの変動状況により、大幅な金額の増減がある場合がありますので、御留意ください。
- 【平成 31 年度派遣経費】**
- ・エクセター大学 : 約 200 万円
  - ・デンバー大学 : 約 230 万円
- ※為替レートの変動状況により、大幅な金額の増減がある場合がありますので、御留意ください。
- 【研修に直接必要な経費】**
- (1) 渡航費（空港施設利用料、空港税等を含む）
  - (2) 食事料（国家公務員等の旅費に関する法律に基づく日当相当）
  - (3) 宿泊費（派遣先国到着時及び出国時にかかる宿泊費）
  - (4) 交通費（現地空港から大学までの往復交通費）
  - (5) 大学や研究機関等の留学に要する経費（受講料・教材費）
  - (6) ホームステイ、大学寮等に要する経費
  - (7) コーディネート等に要する経費
- 【派遣経費に含まれないもの】**
- ・事前研修会に伴う旅費
  - ・出発・帰国時の自宅等から空港間の旅費
  - ・米国派遣者のビザ申請に伴う、大使館もしくは領事館面接時の旅費  
（平日に面接が行われます。）

#### 4 参加候補者の事前準備について

(1) 推薦された参加候補者に対し、今後の英語教育の動向ならびに下記URLに掲載されている資料について、改めて目を通しておくよう周知してください。

◇文部科学省HP（外国語教育関連資料）

URL：[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kokusai/gaikokugo/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/index.htm)

◇国立教育政策研究所HP（外国語教育指導資料・事例集）

URL：<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou.html>

(2) 大学において、チューターの指導のもとで英語教授法についての実践的研究を行うこととなるため、あらかじめ英語教授法等に関する自主研修を十分に行ってください。

#### 5 研修期間について

令和2年6月下旬～9月上旬の期間内で2か月間（予定）

#### 6 今後の日程について（予定であり、参加者決定通知送付時に通知します。）

(1) 参加者の決定：3月中旬

(2) 事前研修会：期 日：令和2年5月11日（月）～5月12日（火）2日間

会 場：独立行政法人教職員支援機構（茨城県つくば市立原3番地）